



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東  
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻谷嵩夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部長兼 (氏名) 齊藤卿是 TEL (03)3956-2115  
 社長室長兼法務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,696	△0.5	△89	—	17	129.1	59	—
25年3月期第2四半期	7,736	△11.5	△39	—	7	△98.2	△98	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 146百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △180百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	1.41	—
25年3月期第2四半期	△2.35	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	20,941	13,677	61.8	304.39
25年3月期	21,242	13,808	61.7	309.61

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 12,933百万円 25年3月期 13,100百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	0.4	470	9.6	580	△15.0	400	25.9	9.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）CHINO Corporation (Thailand) Limited.、除外 1社（社名）－  
（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	47,800,580株	25年3月期	47,800,580株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	5,310,363株	25年3月期	5,489,071株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	42,395,564株	25年3月期2Q	42,026,012株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	11
(1) 生産実績 .....	11
(2) 受注実績 .....	11
(3) 販売実績 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策への期待や大胆な金融緩和による為替と株価への影響が大きな効果をもたらし景況感も改善しましたが、企業の設備投資など実体経済への波及には至らず不透明な状況が続きました。

当社においても主要市場である電機・電子や電炉等の分野で設備投資の低迷が続きましたが、積極的に成長戦略を推進し、新エネルギーや環境、安全、安心といった分野の新たな技術や商品開発に注力するとともに、生産体制を整備、拡充する設備投資を進めました。すなわち、山形県においては新たな事業の中核となる山形事業所の増床、また、群馬県の藤岡事業所においては計装工場の増床及び管理棟の増設に着手しました。

海外においては韓国、中国等の景気停滞はありますが、円安を背景に海外売上高比率の向上を目指して、現地生産の品目を増やし、現地で販売するためのそれぞれの地域に適した生産体制を整えて地産地消を進めました。また、成長市場をターゲットに新機能商品開発とコストダウンに注力して市場開拓に取り組みました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、受注高は8,279百万円(前年同四半期比0.1%減)、売上高は7,696百万円(前年同四半期比0.5%減)となりました。利益面につきましては営業損失89百万円(前年同四半期は営業損失39百万円)、経常利益17百万円(前年同四半期比129.1%増)、四半期純利益59百万円(前年同四半期は四半期純損失98百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①計測制御機器

売上高は3,243百万円(前年同四半期比2.1%増)、セグメント利益(営業利益)は566百万円(前年同四半期比14.0%増)であります。

## ②計装システム

売上高は2,246百万円(前年同四半期比1.0%減)、セグメント利益(営業利益)は2百万円(前年同四半期営業損失40百万円)であります。

## ③センサ

売上高は1,736百万円(前年同四半期比5.1%減)、セグメント利益(営業利益)は93百万円(前年同四半期比45.6%減)であります。

## ④その他

修理・サービス等の売上高は469百万円(前年同四半期比2.7%増)で、セグメント利益(営業利益)は70百万円(前年同四半期比731.4%増)であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて301百万円減少し、20,941百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ46百万円減少し、13,875百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加317百万円、受取手形及び売掛金の減少1,048百万円及び有価証券の増加601百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ254百万円減少し、7,065百万円となりました。主な増減は、有形固定資産は52百万円減、無形固定資産は105百万円増及び投資その他の資産投資有価証券369百万円減であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて169百万円減少し、7,264百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ718百万円減少し、4,745百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少663百万円であります。

固定負債は、長期借入金の増加等があり前連結会計年度末に比べ549百万円増加し2,518百万円となりました。  
(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ131百万円減少し、13,677百万円となりました。主な要因は剰余金の配当300百万円であります。

#### ②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の621百万円の収入と比べ278百万円減少し343百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益は117百万円で、売上債権の減少1,103百万円、減価償却費342百万円等が主な増加要因となりました。一方、減少要因は、たな卸資産の増加289百万円、仕入債務の減少680百万円等であります。

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の540百万円の支出と比べ49百万円減少し490百万円の支出となりました。主な支出は有形固定資産の取得176百万円、有価証券・投資有価証券の取得746百万円等であります。

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期の381百万円の支出と比べ609百万円多い227百万円の収入となりました。これは主に長期借入れによる収入600百万円に対し、支出面では配当金の支払298百万円等によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末3,611百万円に比べ124百万円増加し、3,736百万円となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期の業績予想を修正しております。詳細は、平成25年11月11日に公表しております「平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、CHINO Corporation (Thailand)Limited. を重要性が増したため第1四半期連結会計期間より連結子会社としております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,621,386	3,646,048
受取手形及び売掛金	5,497,452	4,448,937
有価証券	—	601,216
商品及び製品	1,259,221	1,406,426
仕掛品	1,137,498	1,245,331
原材料及び貯蔵品	1,897,876	1,960,835
その他	521,224	579,665
貸倒引当金	△12,691	△12,717
流動資産合計	13,921,967	13,875,744
固定資産		
有形固定資産	3,912,781	3,860,103
無形固定資産		
のれん	192,507	177,338
その他	495,743	616,788
無形固定資産合計	688,251	794,127
投資その他の資産		
その他	2,719,127	2,411,135
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	2,719,125	2,411,133
固定資産合計	7,320,157	7,065,363
資産合計	21,242,124	20,941,108
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,091,053	2,427,129
短期借入金	828,998	815,042
未払法人税等	202,379	56,975
賞与引当金	412,073	457,158
役員賞与引当金	20,000	—
その他	910,124	989,448
流動負債合計	5,464,630	4,745,754
固定負債		
長期借入金	127,791	647,019
退職給付引当金	1,386,719	1,428,301
役員退職慰労引当金	208,800	212,726
その他	245,572	230,291
固定負債合計	1,968,884	2,518,338
負債合計	7,433,514	7,264,092

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,072,140	4,072,140
利益剰余金	6,357,913	6,113,447
自己株式	△1,603,878	△1,561,451
株主資本合計	13,118,203	12,916,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,341	36,563
為替換算調整勘定	△58,454	△19,132
その他の包括利益累計額合計	△18,113	17,431
少数株主持分	708,520	743,420
純資産合計	13,808,610	13,677,015
負債純資産合計	21,242,124	20,941,108

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	7,736,056	7,696,628
売上原価	5,577,285	5,431,446
売上総利益	2,158,770	2,265,182
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	871,689	920,209
賞与引当金繰入額	166,993	186,424
退職給付費用	71,289	78,103
役員退職慰労引当金繰入額	25,355	29,632
研究開発費	173,519	223,765
その他	889,267	916,773
販売費及び一般管理費合計	2,198,114	2,354,908
営業損失(△)	△39,343	△89,726
営業外収益		
受取利息	15,609	15,001
受取配当金	11,607	11,055
為替差益	—	63,992
その他	71,774	41,517
営業外収益合計	98,991	131,566
営業外費用		
支払利息	6,306	8,093
金融関係手数料	7,125	7,916
為替差損	29,015	—
その他	9,505	8,201
営業外費用合計	51,953	24,211
経常利益	7,693	17,628
特別利益		
投資有価証券売却益	—	108,537
固定資産売却益	231	20
特別利益合計	231	108,557
特別損失		
固定資産処分損	2,545	3,680
投資有価証券売却損	—	4,900
出資金評価損	4,999	—
投資有価証券評価損	35,806	—
特別損失合計	43,350	8,580
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△35,425	117,605
法人税等	36,108	51,046
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△71,533	66,558
少数株主利益	27,214	6,945
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△98,748	59,613

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△71,533	66,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,341	△3,778
為替換算調整勘定	△71,228	83,781
その他の包括利益合計	△108,569	80,003
四半期包括利益	△180,103	146,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△183,518	95,157
少数株主に係る四半期包括利益	3,414	51,404

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△35,425	117,605
減価償却費	317,615	342,072
のれん償却額	15,169	15,169
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,372	△43
受取利息及び受取配当金	△27,217	△26,056
支払利息	6,306	8,093
投資有価証券評価損益(△は益)	35,806	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△103,636
売上債権の増減額(△は増加)	928,928	1,103,575
たな卸資産の増減額(△は増加)	△416,900	△289,100
仕入債務の増減額(△は減少)	△310,708	△680,815
その他	161,436	20,168
小計	673,638	507,033
利息及び配当金の受取額	27,217	26,698
利息の支払額	△6,306	△8,093
法人税等の支払額	△73,054	△182,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	621,494	343,052
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△298,100	△176,628
無形固定資産の取得による支出	△170,003	△185,062
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△178,899	△746,738
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	—	717,961
保険積立金の積立による支出	△23,868	△44,602
保険積立金の払戻による収入	146,855	25,866
その他	△16,564	△81,530
投資活動によるキャッシュ・フロー	△540,582	△490,733
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△42,715	△12,000
長期借入れによる収入	—	600,000
長期借入金の返済による支出	△73,268	△79,668
自己株式の取得による支出	△868	△2,260
自己株式の売却による収入	46,342	44,687
配当金の支払額	△298,451	△298,582
少数株主への配当金の支払額	△12,626	△24,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△381,588	227,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,932	27,225
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△328,608	107,419
現金及び現金同等物の期首残高	4,533,050	3,611,386
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	17,242
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,204,442	3,736,048

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機 器	計 装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,178,174	2,270,226	1,830,324	7,278,725	457,330	7,736,056
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,178,174	2,270,226	1,830,324	7,278,725	457,330	7,736,056
セグメント利益又は損失 (△)	497,068	△40,252	172,078	628,894	8,426	637,320

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	628,894
「その他」の区分の利益	8,426
全社費用(注)	△676,664
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△39,343

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機 器	計 装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,243,818	2,246,665	1,736,394	7,226,877	469,750	7,696,628
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,243,818	2,246,665	1,736,394	7,226,877	469,750	7,696,628
セグメント利益	566,520	2,163	93,534	662,217	70,052	732,270

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおり  
ます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	662,217
「その他」の区分の利益	70,052
全社費用(注)	△821,997
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△89,726

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 4. 補足情報

## (1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,565,793	+4.2
計装システム	1,801,502	+1.6
センサ	1,393,983	△11.1
その他	173,695	△14.3
合計	6,934,974	△0.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,219,899	+0.4	415,414	△21.7
計装システム	2,807,368	+4.1	2,201,692	△3.4
センサ	1,752,313	△9.7	396,290	△25.3
その他	499,487	+13.3	86,971	+18.0
合計	8,279,068	△0.1	3,100,368	△9.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,243,818	+2.1
計装システム	2,246,665	△1.0
センサ	1,736,394	△5.1
その他	469,750	+2.7
合計	7,696,628	△0.5

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。